

公共交通活性化と地域の魅力発信を 通じた「まちづくり」

こおりやま広域圏チャレンジ「新発想」研究塾2020
まち班(1班)



【田村市】	二瓶幸也
【郡山市】	原 貴史
【須賀川市】	相川貴之
【二本松市】	永久保早紀
【田村市】	遠藤慶記
【石川町】	古寺里冴

I 現状分析・課題

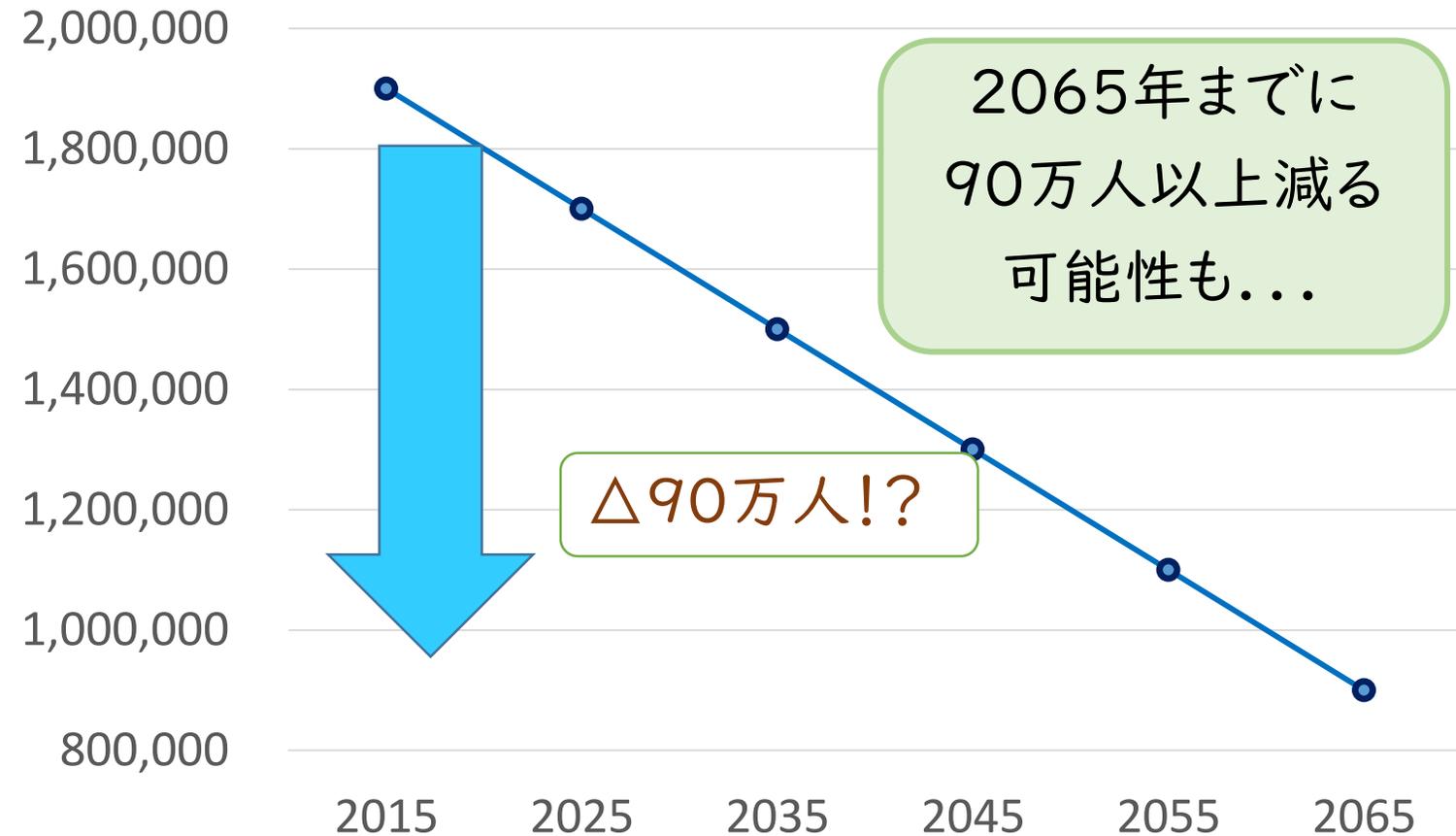
○人口減少社会の到来

・福島県においても進む人口減少

※「超」高齢者社会に対応する為、AI・Iotを積極的に活用

⇒「人口減少」を前提とした社会システム構築が必要

福島県の人口推計



I 現状分析・課題

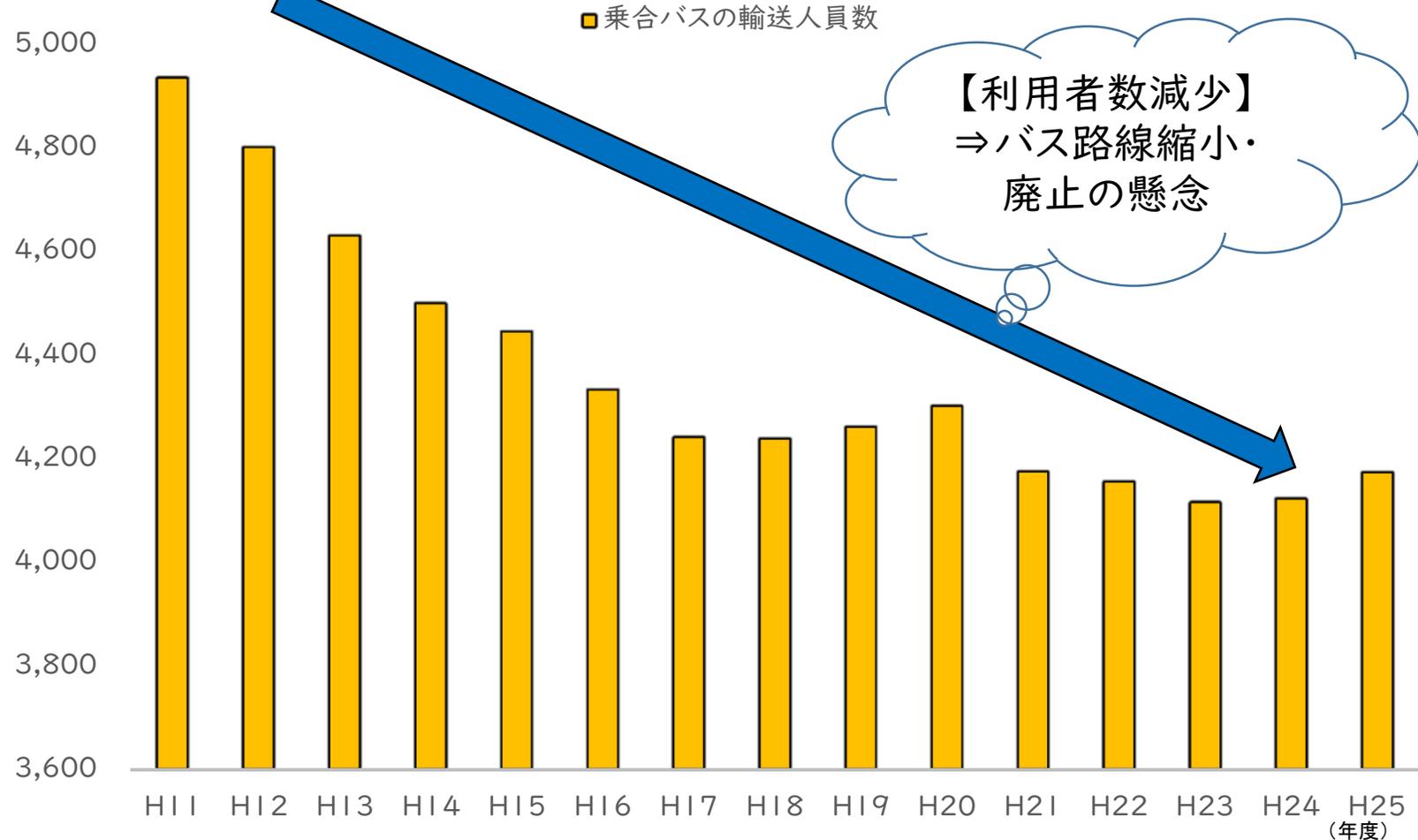
○地域公共交通の 衰退

- ・モータリゼーションの進展による利用者の減少
- ⇒路線維持の行政コスト増大

しかし…

- 公共交通は高齢者や学生にとって大切な「足」であり、維持する必要がある。

乗合バスの輸送人員の推移



出典：公益社団法人 日本バス協会

Ⅰ 現状分析・課題

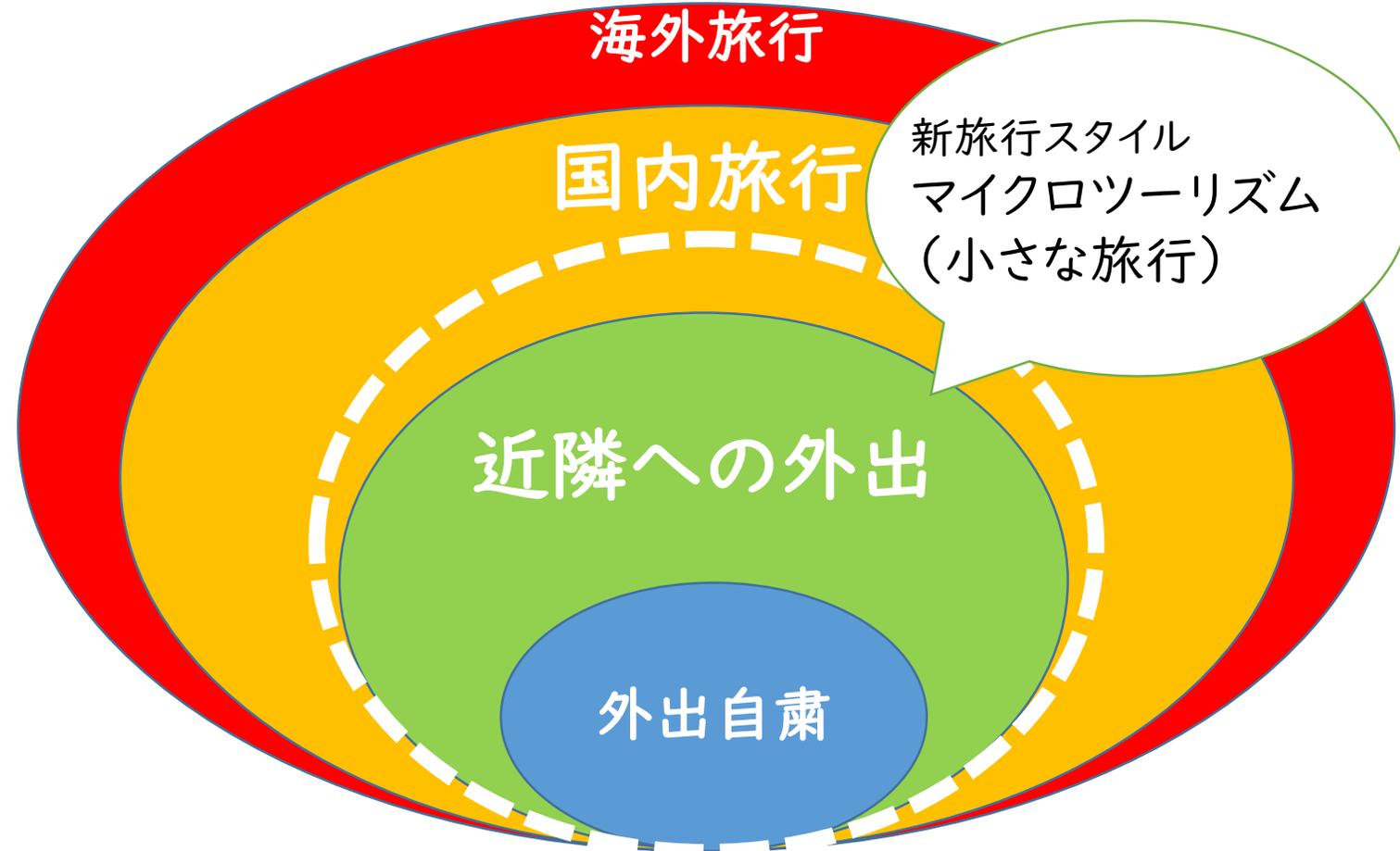
○コロナ禍における「マイクロツーリズム」の提案

(ex.「県民割引」etc…)

→『マイクロツーリズム』…
「地元」を楽しく、深く知るきっかけ作り、そして感染拡大を防止しながら地域経済を両立する観光。

⇒こおりやま広域圏における
魅力の創出・再発見を行い、
ローカルな旅行需要の喚起及
びイベント等の計画

今後の移動（旅行）範囲の予想



※出典:星野リゾート

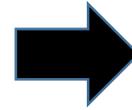
<https://www.hoshinoresorts.com/information/release/2020/05/90190.html>

Ⅰ 現状分析・課題

・バス路線の可能性…

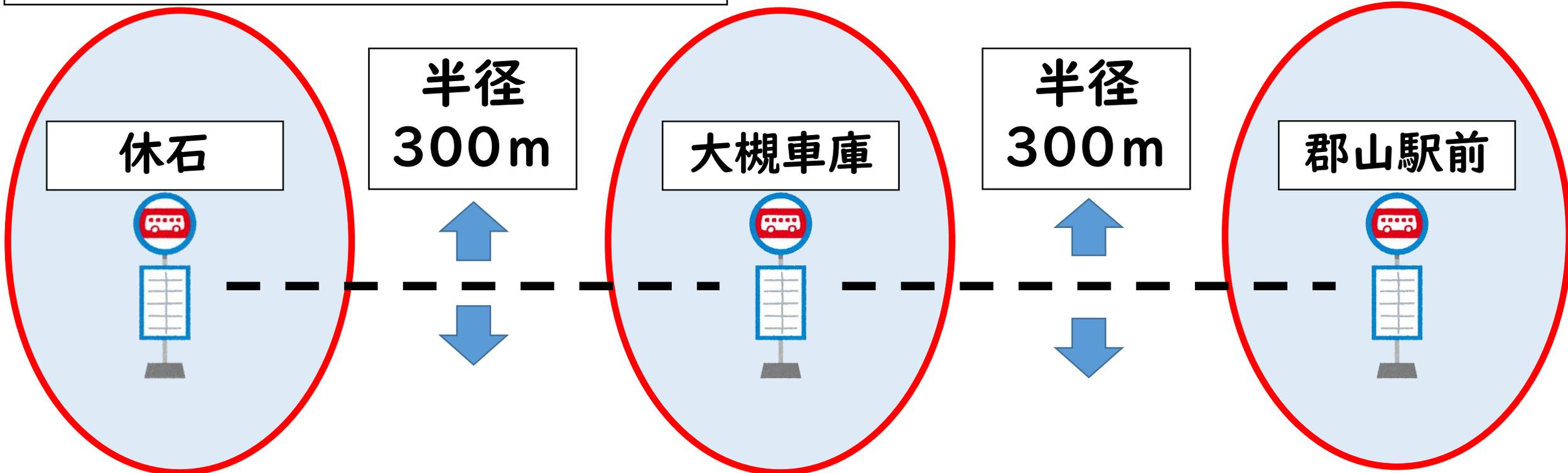
例：休石線（郡山市）の商圈（利用者）
人口

※路線沿線から半径300mの人口



約32,000人!

⇒路線バスは多くの皆さんの生活に
密接している!



新発想

2 本グループの『新発想』

生活に身近な公共交通
⇒ 「乗合バス」

地域公共
交通活性化

バス停を
『地域資源』
として活用

マイクロ
ツーリズム

人口減少
社会

バス停・バス路線のポテンシャルで解決！

課題の 解決方法

3 課題の解決方法

①「バス停」にスポットライトを当てる!

風景として…

『趣ある』、『ヤバい』バス停

『ネガティブアプローチ』
を活用し…

「バス停」を地域資源へ

「趣き」ある
バス停?

「寂れた
バス停」?



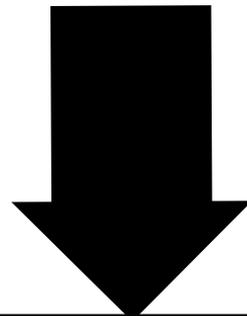
※参考:「馬立入口」バス停写真

3 課題の解決方法

①「バス停」にスポットライトを当てる!

ネガティブアプローチとは…

商品等のマイナス面をあえていったん強調



+ 新たな提案(新発想)

自分の商品の価値を高く

「魅せる」手法。

3 課題の解決方法

①「バス停」にスポットライトを当てる!

例：経営が「ヤバい」銚子電鉄

鉄道収入が減少し経営が「ヤバい」事態

ネガティブアプローチ

「(経営が)まずい棒」を発売

結果として...

ローカル鉄道にも関わらず知名度UP!



※出典：銚子電鉄「まずい棒」公式サイト
(<https://choden-mazuibou.com/>)

「家の前」なので
周囲は住宅地…？





家が一軒も
ない！！！！



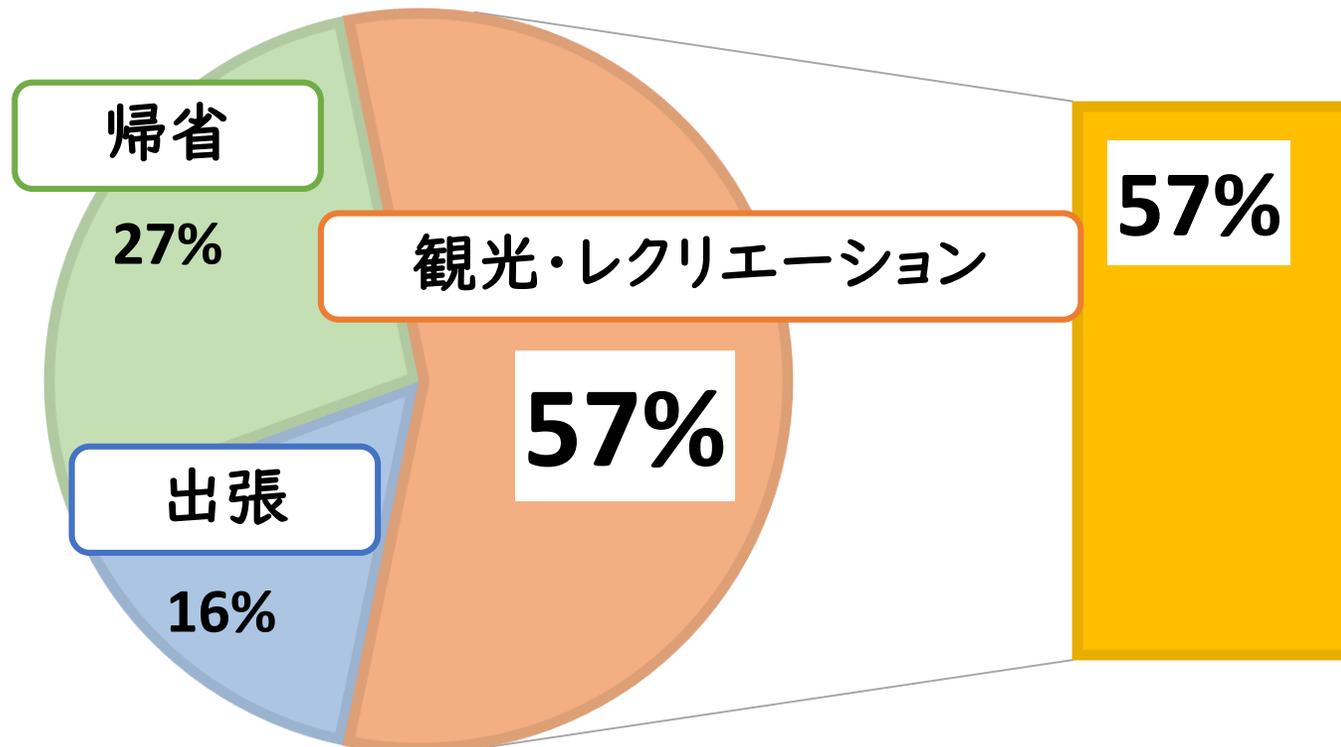
10月22日放送の人気番組
「ふくしまSHOW」で
注目スポットとして紹介されました！

3 課題の解決方法

②『ニッチ』な観光ニーズの存在

旅行目的(2018)

■ 出張・業務 ■ 帰省・知人訪問等 ■ 観光・レクリエーション



テーマパークや
観光地を巡るだけが
旅行ではない

『ニッチ』なテーマに
対する旅行ニーズが存在

参考: 日本交通公社『旅行年報2019』を基に作成
(https://www.jtb.or.jp/wp-content/uploads/2019/10/nenpo2019_1-2.pdf)

3 課題の解決方法

②『ニッチ』な観光ニーズの存在

事例『夜景工場ツアー』



横浜(京浜運河沿い)

出典:京浜フェリーボート株式会社ホームページ
(<https://www.keihinferry.co.jp/factory/factory-yakei02/>)

3 課題の解決方法

②『ニッチ』な観光ニーズの存在

事例『マンホールツアー』

・デザインマンホール蓋



田村市:デザインマンホール蓋

・「マンホールカード」、「マンホールツアー」



出典:茨城県ホームページ
(<https://www.pref.ibaraki.jp/doboku/gesui/kikaku/gesuidoka/manholetour/result.html>)

3 課題の解決方法

②『ニッチ』な観光ニーズの存在



出典:三春ダム管理所ホームページ
(<https://www.thr.mlit.go.jp/miharu/index.html>)

3 課題の解決方法

②『ニッチ』な観光ニーズの存在

事例『ダムツアー』



～秋の自然を見つめながら、
とびっきりのダム湖散策を～

いさしがわ
漁川ダム (北海道)

ダムカードあり

道央自動車道恵庭ICから車で約20分。

漁川ダム周辺は桜や紅葉の名所となっており、
桜は5月上旬頃、
紅葉は10月上旬頃が見頃です。

漁川ダムのダム湖「えにわ湖」の上流にある
「恵庭溪谷」では、美しい滝の眺めを堪能できます。

ダム湖周辺をゆっくりと
散策しながら、滝や紅葉など、
美しい自然の風景をお楽しみ下さい。

ラルマナイの滝 白扇の滝 三段の滝

↓えにわ湖周辺の詳細については、こちらを是非ご覧下さい! ↓⇨
https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/fitose_kasen/kiuhh4000000e0bn.html

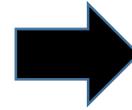
3 課題の解決方法

③『貨客混載』

・バス路線の可能性…

例: 休石線 (郡山市) の商圈 (利用者) 人口

※ 路線沿線から半径300mの人口



約32,000人!

⇒ 路線バス沿線には利用者以外にも多くの生活に密接!

日用品や野菜を運ぶ

休石



大槻車庫



利便性向上・新たなビジネスチャンス

郡山駅前



提 案

提案内容

- ①バス停の魅力 UP
- ②ニッチに対応したマイクロツアーリズム
- ③貨客混載による新たな市場開拓

①バス停の魅力UP

バス停ガイドブック・マップの作成

こおりやま広域圏内の

『やばい』バス停



『映える』バス停



地域資源としてのバス停

ローカルな魅力



=



「お酒」に関する
情報満載!

ニッチな視点から高まる
「マイクロツーリズム」への需要を喚起

①バス停の魅力UP

バス停フォトコンテストの実施



車窓からのフォトコンテストを実施
→イベントによる地域PR

路線バスへの乗車
(広域圏の移動を活発化)



写真をSNSにて魅力発信
住民参加による魅力発掘

バス停のある風景の
発見

ニッチ×マイクロツーリズムに対応
した新しい観光需要の発掘



② ニッチに対応したマイクロツーリズム

バス停を回るデジタルスタンプラリーの実施

- ・対象バス停が存在する地区をめぐる
- ・QRコードや位置情報機能を活用した路線バスに乗る仕掛けのあるデジタルスタンプラリー

公共交通の利用を喚起

参加型イベントにより
観光客UP!

広域圏のバス停+観光地



③貨客混載による新たな市場開拓

バス停に無人販売機やバスで野菜等を運ぶ貨客混載

- ・帰宅やお迎え時にバス停でのお買い物
- ・バスを活用し野菜等を運ぶ(貨客混載)



効 果

① 「マイクロツーリズム」需要の高まりによる ローカルな旅行者の増加

高まるマイクロツーリズムへの需要
「バス停」を通じたPR

周辺の観光地や飲食店の
利用促進が見込める(その逆も◎)

地域経済の活性化
(with コロナの旅行スタイル)

「こおりやま広域圏」が
マイクロツーリズムによる
行先の新たな候補へ



マイクロツーリズム+α として…

- ・住民参加型イベント
- ・アート ・食材探し
- ・酒蔵 ・AR(拡張現実)

②地域間競争の時代における 「こおりやま広域圏」の新たな魅力の発信

ローカルな
魅力

「バス停」から
ガイドブックやSNSを
活用し発信



Twitter

地域間
競争下

新たな魅力の発信
他地域との差異化

「新発想」
の視点

公共交通の活性化

マイクロツー
リズム

近場の魅力を再発見



Instagram

こおりやま
広域圏

A地域

選ばれる「こおりやま広域圏」の確立

C地域

「魅力あるまちづくり」の実現へ

③人口減少社会において、公共交通を 利用する新たなニーズの創出



スタンプラリーやフォトコンテストに参加



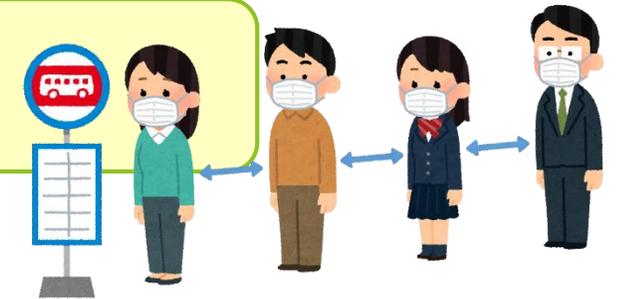
「車」移動だけではない
「公共交通」という新たな選択肢を与えるきっかけに



公共交通の乗車率の維持・向上



公共交通の活性化へ



将来的に…

中心部と郊外部の
「小さな拠点」を交通で結ぶ

貨客混載
(日中→日用品や薬を運ぶ)



5 まとめ まち班のイメージ図

課題

人口減少にともなう地域公共交通の衰退。

提案

バス停魅力化・マイクロツーリズム・高機能化

公共交通活性化

地域の「バス停」×地域資源を活用し、
どの地区においても魅力ある「まちづくり」の実現



ご清聴ありがとうございました
ございました